

令和5年

10月20日(金)～

11月26日(日)

[開館時間] 9:00-17:00

(入館は16:30まで) ※10月20日は11:00開館

[休館日] 月曜日



芸術文化振興基金助成事業

令和5年度特別展

竹ものがたり

絵画から工芸作品まで
竹をめぐる美とわざの競演

タイトル揮毫：永井里歩（大分高等学校書道コース）

県立美術館 OPAM 「此君礼賛」
×
特別展「竹ものがたり」連携企画

**OPAMのコレクション展と
特別展「竹ものがたり」を
両方観覧すると限定グッズプレゼント!**

※観覧時にもう一方の展覧会の半券などが必要です。
詳細は当館ホームページで

[観覧料]

一般	個人 510円(460円)	団体 360円(360円)
高・大学生	個人 310円(200円)	団体 200円(200円)

※()内は前売券料金、団体は20名以上(団体は前売券も同料金)

※中学生以下および土曜日の高校生の観覧は無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方とその付添の方1名は無料

主催：大分県立歴史博物館 共催：大分県
特別協力：別府市竹細工伝統産業会館、大分県産業科学技術センター、大分県立美術館
協力：国立民族学博物館
後援：大分合同新聞社、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、読売新聞西部本社、毎日新聞社、NHK大分放送局、
OBS大分放送、TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、エフエム大分、NOAS FM、J:COM大分ケーブルテレコム、
別府竹製品協同組合、大分県民芸術祭実行委員会・NPO法人大分県芸術 第25回大分県民芸術文化祭参加行事



宇佐風土記の丘
大分県立歴史博物館
OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101
https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/
E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

記念トークイベントI

「別府の竹工芸と生野祥雲齋」

10月22日(日) 13:00～15:00

講師：生野徳三(竹工芸家)

友永尚子(元大分県立美術館学芸員)

定員：80名/当日先着順/聴講無料

記念トークイベントII

「大分の竹産業と竹工芸の現在」

11月18日(土) 13:30～15:00

講師：小谷公人(大分県産業科学技術センターアドバイザー)

宮坂美穂(別府市竹細工伝統産業会館館長)

定員：80名/当日先着順/聴講無料

令和5年度特別展

竹ものかたじけなく



竹林七賢図屏風(永青文庫)(熊本県立美術館寄託)
(熊本県指定重要文化財) 10月20日～11月10日展示

しなやかさと強さを併せ持つ竹は、カゴやザルなど様々な日常用品の材料として、また美しい工芸品の素材として日本のみならずアジア諸国で用いられてきました。そして、その常緑で清廉な姿から、古来より生命力や吉祥を象徴する特別な植物とされ、絵画や文学作品などにも多く取り入れられました。

大分県は、竹材の生産が盛んで、竹を用いた生活用品が各地で製作されたほか、別府を中心に竹工芸も多彩に発展してきました。

本展は、竹産業が豊かに根付いたおおいの地で、日本をはじめアジア諸国で使用されてきた竹製品から近現代の作家による芸術作品、また竹をモチーフとした美術作品などを幅広く紹介し、暮らしや芸術など様々な場面で親しまれてきた竹の魅力を再確認するものです。



エジソン白熱電球(複製)(国立科学博物館)



生野祥雲齋「陽炎」(大分県立美術館)



竹取物語絵巻(國學院大學図書館)

おもな展示作品

- ・松に虎・竹に虎図屏風〔熊本県立美術館〕 11月11日～11月26日展示
- ・福田平八郎「竹」〔大分県立美術館〕
- ・アジアの竹の道具〔国立民族学博物館/大分県産業科学技術センター〕
- ・日本各地の竹の道具〔大分県立歴史博物館〕
- ・生野祥雲齋「櫛目編華籠 悠然」〔大分県立美術館〕
- ・中臣 一「Prism Circle, 結び」〔別府市竹細工伝統産業会館〕



米貯蔵用籠(ブタン)
(国立民族学博物館)

ワークショップ

「OPAMがやってきた!竹で遊ぼう」

11月3日(金・祝) 13:00～16:00

講師: 大分県立美術館教育普及室

対象: 小中学生(昔の小中学生も可)

定員: 20名/要事前申込み/参加費無料

※申込み方法など詳細については、当館ホームページでお知らせします

ギャラリートーク

「全点解説!超ギャラリートーク」

11月5日(日) 13:30～15:30

講師: 柴崎香那(大分県立美術館学芸員)

当館学芸員

定員: 20名/当日先着順

特別展観覧券が必要です

ギャラリートーク

「いつものギャラリートーク」

10月26日(木)、11月26日(日)

いずれも14:00～15:00

講師: 当館学芸員

定員: 20名/当日先着順

特別展観覧券が必要です



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚

TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101

E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/



Home page



Facebook



Instagram



〈交通案内〉

車 東九州自動車道「宇佐IC」より12分
東九州自動車道「院内IC」より15分

タクシー J R柳ヶ浦駅から5分
J R宇佐駅から10分